

有限会社 エイブルシステム

ABLE system



ご挨拶

近年のインターネットの普及、技術の進歩やメーカーの企業努力による低価格化などから、パーソナルコンピュータ、携帯電話やスマートフォン、移動端末などの情報機器が、企業はもちろん一般家庭においても、老人から子供まで様々なシチュエーションで利用されるようになってきています。

有限会社エイブルシステムは、設立当初から、携帯電話会社様の情報通信システム研究・開発を受託しており、インターネット、携帯電話、データ通信に関する豊富なシステム開発の実績と経験を持っております。当社はこれをもとに、さらなる技術の習得と活用、情報機器の利用拡大、地域経済の発展や皆様の暮らし向上への貢献を目指しております。

もし、皆様が、パソコン、スマートフォン、携帯電話、Web、SNS（ソーシャルネットワーキングサービス）など、通信機器やネットワークを使って解決できるかもしれないと思う課題に出会った際には、是非とも、私どもに声をお掛けください。私どもは、経験豊富で新技術の導入に熱心な技術集団です。皆様のご要望を良くお聞きし、知恵を集め、設計し、全力を挙げ具現化してまいります。

皆様の期待に応えられるよう努力してまいりますので、よろしく願い致します。

■ 当社のコンセプト

さらなる技術の習得と活用

当社は設立当初から、主に国内の携帯電話会社向けに、インターネットや携帯機器のための通信プロトコル（通信手順）の開発・実装、新たな情報通信システムの開発・実証、ネットワークの品質管理・監視を目的としたプログラムの受託開発を行ってまいりました。これらのプログラムは既に各種通信システムでも活用されており、実用性の高いレベルの性能を保持しています。

また、当社は、絶えず最新の技術情報の習得に力を入れており、今後とも、新たな情報通信システムの開発・実証のための、プログラムの受託開発に取り組む所存でございます。また、これらの経験と実績をもとに、企業や個人向けの各種情報システムやアプリケーションの開発を進めてまいります。

情報機器の利用拡大

近年、インターネットやスマートフォンの普及で、通信機器や情報ネットワーク利用者が年々増加しています。その一方で、高性能・高機能の情報機器を持ちながら、電話やメールや Web サイトを閲覧するだけというような方も見受けられ、まだまだ情報通信へのハードルが越えられない状況もみられます。

当社では、そのような方々に、独自の情報蓄積や活用、情報発信などの手法を提案し、情報発信メディアとしての簡単な利用法や、生活に密着した活用方法などを積極的に提示してまいります。

また事業などへの、パーソナルコンピュータ、スマートフォン、移動端末の導入や各種データサービスの活用を提案し、利便性やコスト削減を軸とした情報機器の利用拡大も図ってまいります。

地域経済の発展や皆様の暮らし向上への貢献

当社は地元山形県の企業として、皆様の暮らしや地域経済への貢献をしていきたいと努力しております。

インターネットや携帯電話・スマートフォンを活用した新たなアプリケーションの提案・開発を通じ、県内の公共機関や各企業の情報システム並びにサービスの構築、更には SNS（Social Networking Service）や Web などのネットワークサービスを利用した商店街の活性化や皆様の暮らしの向上に、積極的に貢献したいと考えております。

■ 主な開発実績

● ソフトウェア/システム開発

- ネットワーク通信ソフト
 - ・インターネット、衛星通信における TCP 通信高速化ソフトウェア
 - ・動画配信の高信頼化ソフトウェア など
- 各種ネットワークプロトコルモニタ
 - ・DDoS (Distributed Denial of Service attack) などの異常トラフィック解析ソフトウェア
 - ・ネットワーク上の各種プロトコルデータのモニタリングならびに、トラフィック、ネットワーク品質(QoS)などの測定・解析ソフトウェア
主なプロトコル: HTTP、FTP、BGP、SMTP、NNTP、TCP、IP、SMNP、RTSP、RDT、RTP/RTCP、VoIP
- ネットワーク及びトラフィック解析アプリケーション
 - ・対象マシンの TCP 機能の性能評価ソフトウェア
 - ・BGP (Border Gateway Protocol) 経路設定変更支援ソフトウェア
 - ・MPLS (Multi-Protocol Label Switching) 経路管理ソフトウェア
 - ・VoIP (Voice over Internet Protocol) ネットワークにおける障害区間を推定／特定するソフトウェア
 - ・MPLS (Multi-Protocol Label Switching) ネットワークの設計及び障害による経路変更をシミュレートするソフトウェア など
- ネットワークシステム
 - ・スループット改善装置 (TCP ゲートウェイシステム) の開発
 - ・ネットワーク通信ボード用 OS の開発
 - ・GUI (Graphical User Interface) を使用するユーザインタフェース など

● ソフトウェア開発の主なプラットフォーム

Windows、Linux (Ubuntu、Fedora、Vine などの各種ディストリビューション)、

MacOS X、Android、iOS、Solaris 2.x、FreeBSD

● ソフトウェア開発の主な使用言語

C、C++、JAVA、Perl、Objective-C、Python、HTML、XML

● データベース

Oracle、MySQL、SQLite

■ 沿革

1998年 3月	資本金 300 万円、佐藤清を代表取締役として従業員 4 名にて現所在地に設立
1999年 9月	資本金を 1,350 万円に増資
2009年 2月	佐藤清退任に伴い、山口和男が代表取締役就任
2015年 2月	山口和男退任に伴い、那須亮が取締役社長就任
	現在に至る

■ 所在地

〒990-0832

山形県山形市城西町 4 丁目 27-35

ダイヤ 55 城西 101 号室

有限会社エイブルシステム

取締役社長 那須 亮

TEL: 023-646-1301(代表)

FAX: 023-646-1306

Web: <http://www.ablesystem.co.jp>

E-mail: info@ablesystem.co.jp

p_info@ablesystem.co.jp (個人情報の取り扱いに関するご意見・お問い合わせ)

せ)

● 周辺図

